

VIII 欧州地域

1. 欧州地域に対する政府開発援助（ODA）の考え方

（1）意義

中・東欧、バルト、旧ソ連の欧州地域の多くの国々では共産主義体制が崩壊した1989年以降、民主化及び自由化が進展し、現在は民主的政権の下で市場経済化に向けた経済改革が進められている。我が国は、これら地域及び欧州全体の更なる安定と発展にとって望ましい、こうした取組を促すため、また普遍的価値（人権、民主主義、市場経済、法の支配）を共有できる関係を築くため、市場経済化、経済インフラの再建及び環境問題等への取組に対する支援を行っている。

こうした背景の中、欧州地域においては、2004年5月にEU加盟を達成した国（ポーランド、チェコ、ハンガリー、スロベニア、スロバキア、マルタ、バルト三国及びキプロス）、2007年1月にEUに加盟したルーマニア及びブルガリア、EUへの早期加盟を目指し改革努力を続けるクロアチア及びマケドニア、市場経済化等が遅れている旧ソ連諸国のウクライナ及びモルドバ、民族紛争や国内の混乱の影響を受けたものの戦後復興から開発段階へと移行しているボスニア・ヘルツェゴビナ、アルバニア及びセルビア、さらには最近独立を達成し新たな国づくりに向けた開発に取り組んでいるモンテネグロ及びコソボと、国・地域ごとの格差が生じている。また、これら諸国は社会主義時代に対策の遅れた環境問題（地球温暖化、大気・土壌汚染等）や、疲弊した経済・社会インフラの整備などの課題を抱えている。

旧ユーゴスラビアを中心とする西バルカン諸国は、1990年代に発生した紛争の影響で改革が停滞していたが、各ドナー国や、国際機関等の支援及び各国自身の改革努力により、現在は復興支援を必要とする段階を卒業し、持続的な経済発展に向けた支援の段階に入っている。こうした状況を踏まえ、我が国は2004年にEUと共催で開催した西バルカン平和定着・経済発展閣僚会合で確認された「平和の定着」、「経済発展」、「域内協力」の三本柱を踏まえた支援を展開することとした。

また、旧ソ連崩壊後の経済混乱が直撃したウクライナ及びモルドバは、ロシアとEUの間に位置するという地政学上の重要性を有しており、これら諸国の安定と持続的な発展は、欧州全体の安定にとって必要不可欠であり、これら諸国の改革を引き続き支援する意義は大きい。

（2）基本方針

欧州の被援助国は民主化、市場経済化の努力を続け、持続的な経済発展のための支援が必要となっていること、また地球温暖化、大気・土壌汚染等の環境問題が深刻化していること等にかんがみ、これまで我が国は、市場経済移行支援、平和の構築・定着支援、環境保全支援の分野を重点的に支援してきた。

我が国は欧州地域内の経済発展の格差を踏まえ、EU加盟を達成した国に対しては、援助卒業を念頭に、その支援を段階的に縮小させるとともに、新興ドナー国として欧州地域の後発国に対する援助の一層の積極化を促していく。一方、西バルカン地域及びウクライナ、モルドバ等の後発国に対しては、各国の経済水準も考慮し、無償資金協力の支援を段階的に縮小する一方、技術協力及び円借款を中心とするなどの対応をとり、引き続き支援を実施していく。また、いずれの国に支援を行う場合にも、各ドナー諸国及び国際機関等の動きを見極めつつ、我が国の知見を生かして、より成果を重視した効率的かつ効果的な支援を行っていくことを重視していく。

欧州地域

表-1 主要経済指標等

国名	人口	GNI総額	一人あたりGNI	経済成長率	貿易額			対外債務残高	債務返済比率(DSR)	財政収支/GDP比	債務/GNI比	債務残高/輸出比	援助受取総額
	2008年(百万人)	2008年(百万ドル)	2008年(ドル)	2008年(%)	輸出	輸入	貿易収支	2008年(百万ドル)	2008年(%)	2008年(%)	2008年(%)	2008年(%)	2008年(百万ドル)
					2008年(百万ドル)	2008年(百万ドル)	2008年(百万ドル)						
アルバニア	3.1	12,976.76	3,840	6.5	3,833.87	7,286.94	-3,453.06	3,188.17	1.3	0.0	21.4	50.6	385.66
ウクライナ	46.3	178,452.41	3,210	2.1	85,612.00	99,962.00	-14,350.00	92,479.29	10.1	-1.5	62.8	124.2	617.57
クロアチア	4.4	66,946.75	13,580	2.4	29,622.57	35,007.39	-5,384.82	-	-	-0.8	-	-	397.47
セルビア	7.4	47,500.00	5,520	5.5	14,979.18	26,373.30	-11,394.12	30,918.35	10.0	-1.7	70.5	110.7	1,046.67
ブルガリア	7.6	47,327.35	5,390	6.0	30,474.97	41,065.42	-10,590.45	38,045.05	10.5	3.2	91.4	127.7	-
ベラルーシ	9.7	59,974.08	5,380	10.2	36,991.80	41,659.30	-4,667.50	12,298.80	2.0	2.4	23.8	38.3	110.18
ボスニア・ヘルツェゴビナ	3.8	19,100.07	4,530	5.4	6,855.82	12,935.44	-6,079.62	8,316.37	2.3	-1.5	43.7	81.1	482.44
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	2.0	9,427.48	4,120	4.8	4,982.41	7,532.09	-2,549.68	4,678.35	5.1	-0.8	55.4	96.3	220.54
モルドバ	3.6	6,652.52	1,500	7.8	2,483.18	5,691.06	-3,207.88	3,787.02	7.5	-0.4	67.1	95.6	298.75
モンテネグロ	0.6	4,531.15	6,370	6.9	-	-	-	1,490.11	1.5	-	33.6	67.1	106.30
ルーマニア	21.5	199,260.64	8,290	9.4	62,616.00	89,847.00	-27,231.00	104,942.90	9.3	-4.6	56.5	149.5	-

出典) World Development Indicators/The World Bank (2010)

注) 貿易額は、輸出入いずれもFOB価格。

表-2 我が国との関係

国名	貿易額			我が国による直接投資	進出日本企業数	在留する日本人数	日本在留人数
	対日輸出	対日輸入	対日収支	2009年(百万ドル)	2009年11月現在	2009年11月1日現在(人)	2009年12月31日現在(人)
	2009年(百万円)	2009年(百万円)	2009年(百万円)				
アルバニア	153.17	252.21	-99.04	-	-	3	65
ウクライナ	19,597.49	36,154.48	-16,556.99	-	11	202	1,590
クロアチア	10,557.92	4,503.30	6,054.62	-	4	101	107
コソボ	-	74.16	-74.16	-	-	10	-
セルビア	400.10	982.73	-582.63	-	1	86	62
ブルガリア	5,426.22	7,070.92	-1,644.70	-	4	161	440
ベラルーシ	587.34	1,797.97	-1,210.63	-	-	30	295
ボスニア・ヘルツェゴビナ	86.64	389.23	-302.59	-	1	26	30
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	1,424.04	327.18	1,096.86	-	1	8	29
モルドバ	461.78	680.42	-218.64	-	-	7	142
モンテネグロ	2.60	163.35	-160.75	-	1	11	9
ルーマニア	20,483.19	20,984.23	-501.04	-	8	293	2,470

出典) 貿易統計/財務省、貿易・投資・国際収支統計/JETRO、海外進出企業総覧/東洋経済新報社(2010年)、海外在留邦人数調査統計/外務省(平成22年)、在留外国人統計/法務省(平成21年)

2. 欧州地域に対する2009年度ODA実績

(1) 総論

我が国の欧州に対する2009年の二国間援助（支出純額ベース）は、99.38百万ドルで、二国間ODAに占める割合は1.7%である。欧州地域のうち、所得水準が高い国に対してはODA卒業に向けて援助を段階的に縮小させていく一方、旧ソ連崩壊後の混乱により開発の遅れたウクライナ、モルドバ、戦後復興から開発段階に移行しているボスニア・ヘルツェゴビナ、セルビア、モンテネグロ、マケドニア等の西バルカン地域の国々に対しては、市場経済化へ向けた専門家派遣、研修員受入や円借款によるインフラ整備等の支援を行っている。コソボについては、これまで国際機関を通じた支援を行ってきたが、2009年2月に外交関係が開設されたことを受けて、同年10月に経済協力政策協議を行い、二国間の直接援助を開始した。

(2) 円借款

円借款については、市場経済化に向けた空港建設等のインフラ整備、火力発電所の修復等の環境保全に資する資金協力を行っている。2009年度はボスニア・ヘルツェゴビナに対し「ウグレヴィック火力発電所排煙脱硫装置建設計画」への円借款の供与を決定したほか、ルーマニアに対し「ブカレスト国際空港アクセス鉄道建設計画」への円借款の供与を決定した。

(3) 無償資金協力・技術協力

2009年度は、アルバニア及びモンテネグロに対して、一般無償資金協力の最終案件の供与を決定した。その他、無償資金協力は、西バルカン地域並びにウクライナ及びモルドバに対し、主に草の根・人間の安全保障無償資金協力により、保健医療（医療機材供与等）などの分野に支援を行っている。

技術協力については、平和の定着、市場経済化、環境保全といった分野への専門家派遣、技術協力プロジェクトなどの協力を行っている。

表-3 欧州地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年		2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	累計
ODA 与 贈	無償資金協力	37.66 (1.8)	39.76 (2.1)	34.16 (2.0)	67.68 (4.0)	25.47 (0.6)	138.48 (2.1)	28.42 (0.6)	20.94 (0.6)	27.55 (0.6)	9.37 (0.4)	743.00
	(うち国際機関を通じた贈与)	—	—	—	—	—	—	1.20 (0.3)	0.50 (0.1)	0.29 (0.0)	0.34 (0.1)	2.33
	技術協力	29.79 (0.8)	9.74 (0.3)	7.32 (0.3)	10.58 (0.4)	14.11 (0.5)	16.56 (0.6)	14.35 (0.6)	15.44 (0.6)	14.75 (0.5)	17.97 (0.6)	275.53
	贈与計	67.45 (1.2)	49.50 (1.0)	41.48 (0.9)	78.26 (1.8)	39.58 (0.6)	155.04 (1.7)	42.77 (0.6)	36.38 (0.6)	42.30 (0.5)	27.34 (0.5)	1,018.53
	政府貸付等	1.48 (0.0)	-0.09 (-0.0)	2.82 (0.1)	24.72 (1.3)	12.18	20.16 (1.7)	7.58	11.16	14.01	72.04 (10.7)	191.58
政府開発援助計 (ODA計)		68.93 (0.7)	49.41 (0.7)	44.31 (0.7)	103.00 (1.6)	51.76 (0.9)	175.22 (1.7)	50.35 (0.7)	47.55 (0.8)	56.28 (0.8)	99.38 (1.7)	1,210.14

出典) OECD/DAC

- 注) 1. ()内は各形態別の全世界合計（東欧・卒業国を除く）に占める欧州地域の割合（%）
 2. 従来、国際機関を通じた贈与は「国際機関向け拠出・出資等」として本データブックの集計対象外としてきたが、2006年より拠出時に供与先の国が明確であるものについては、各被援助国への援助として「無償資金協力」へ計上することに改めた。
 3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

欧州地域

図-1 欧州及び全世界に対する我が国二国間ODAの形態別構成

(2009年、支出純額ベース、単位：百万ドル)

	政府貸付等	無償資金協力	技術協力
欧州地域に対する 我が国二国間ODA (計99.38)	72.5% 72.04	(内、国際機関を 通じた贈与) 0.34 9.4% 9.37	18.1% 17.97
全世界に対する 我が国二国間ODA(計6,001.24)	11.2% 673.90	36.8% 2,208.94	52.0% 3,118.40

表-4 欧州地域に対する我が国国別二国間ODA実績

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

国名	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
アルバニア	7.09	6.72	4.03	10.67	9.82	17.63	1.91	-1.60	-2.48	-2.01
ウクライナ	-	-	-	-	-	2.53	6.59	5.72	8.42	61.85
ベラルーシ	-	-	-	-	-	0.41	0.16	0.37	0.42	0.57
クロアチア	1.73	3.24	0.51	1.00	0.69	0.48	-0.06	0.19	0.01	-0.66
コソボ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.15
セルビア	4.75	0.64	13.22	12.07	11.38	121.58	8.42	7.23	5.88	3.74
モンテネグロ	-	-	-	-	-	-	0.17	3.92	1.85	2.50
ボスニア・ヘルツェゴビナ	24.36	9.64	14.74	53.97	22.21	16.69	16.13	5.39	10.60	4.95
マケドニア 旧ユーゴスラビア共和国	7.92	20.16	3.82	4.75	4.24	11.27	9.46	20.18	21.39	24.15
モルドバ	2.63	8.15	5.91	4.30	3.33	3.71	6.11	5.70	9.58	3.07
旧ユーゴスラビアの複数国向け	2.22	0.50	14.01	16.17	0.15	0.25	0.13	0.13	0.07	0.00
欧州の複数国向け	17.21	0.27	0.51	0.07	-0.06	0.67	1.33	0.32	0.54	1.07
合計	68.93	49.41	44.31	103.00	51.76	175.22	50.35	47.55	56.28	99.38

出典) OECD/DAC

- 注) 1. 合計には、卒業年より前のスロベニア(2003年卒業)・マルタ(2003年卒業)向け実績を含む。
 2. セルビアは、2002年まではユーゴスラビア共和国、2003年～2005年はセルビア・モンテネグロ向け実績。
 3. コソボは2008年まではセルビア実績を含む
 4. 複数国向け援助とは、調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

表-5 欧州地域に対する我が国二国間ODAの形態別・国別・年度別実績

(1) 円借款

(単位：億円)

国名	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	累計
アルバニア	-	-	-	111.21	-	180.92
ウクライナ	-	-	-	-	-	190.92
スロバキア	-	-	-	-	-	110.94
ハンガリー	-	-	-	-	-	49.14
ブルガリア	-	-	369.32	-	-	770.06
ポーランド	-	-	-	-	-	213.92
ボスニア・ヘルツェゴビナ	-	-	-	-	126.33	167.43
マケドニア 旧ユーゴスラビア共和国	-	-	-	-	-	96.89
ルーマニア	-	-	-	-	418.70	1,182.40
旧ユーゴスラビア共和国	-	-	-	-	-	110.40
合計	-	-	369.32	-	545.03	3,073.02

(2) 無償資金協力

(単位：億円)

国名	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	累計
アルバニア	0.15	-	-	0.10	9.80(2.48)	49.68(2.48)
ウクライナ	3.80	5.34	5.20	1.13	1.08	27.90
エストニア	0.42	0.09	-	-	-	2.28
クロアチア	0.65	0.21	0.84	0.66	1.00	8.61
コソボ	0.39	0.27	0.20	0.02	-	1.36
スロバキア	0.46	-	-	-	-	4.61
セルビア	9.95	5.61	1.52	1.55 (0.30)	1.39(0.32)	205.87(0.62)
チェコ	-	-	-	-	-	5.37
ハンガリー	-	-	-	-	-	6.32
ブルガリア	0.74	1.03	3.77	0.70	1.01	33.15
ベラルーシ	-	0.31	0.28	0.44	0.49	1.69
ポーランド	0.45	0.14	-	-	-	40.36
ボスニア・ヘルツェゴビナ	10.54	5.54	9.20	1.21	0.85	289.44
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	5.03	8.23	0.25	0.28	0.36	112.46
モルドバ	6.36	5.30	10.30	0.20	1.99	50.95
モンテネグロ	-	4.51	0.27	0.28	6.61	11.67
ラトビア	-	-	-	-	-	1.98
リトアニア	0.74	0.09	0.04	-	-	3.89
ルーマニア	0.33	0.09	0.54	0.70	0.29	27.18
欧州の複数国向け	-	-	-	0.50 (0.50)	0.25 (0.25)	0.75(0.75)
合計	39.62	36.48	32.21	7.77 (0.80)	25.12(3.05)	887.30(3.85)

欧州地域

(3) 技術協力

(単位：億円)

国名	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	累計
アルバニア	1.73(1.68)	1.49(1.44)	0.63(0.60)	1.10(0.84)	2.23	18.36
ウクライナ	1.32(0.79)	2.30(1.66)	1.91(1.20)	1.96(1.39)	1.61	10.29
エストニア	0.12(0.01)	0.11(-)	-(-)	-	-	1.29
キプロス	-	-	-	-	-	0.93
クロアチア	0.19(0.09)	0.45(0.37)	0.30(0.22)	0.34(0.25)	0.24	7.12
コソボ	0.20(0.20)	0.15(0.15)	0.02(0.02)	(0.02)	0.22	1.06
スロバキア	0.13(0.01)	0.11(0.00)	-(-)	-	-	14.87
スロベニア	0.07(0.02)	-(-)	-(-)	-	-	4.74
セルビア	2.05(1.83)	2.91(2.91)	3.36(2.96)	1.37(-)	3.95	25.38
チェコ	0.43(0.02)	0.40(0.00)	-(-)	(0.00)	-	5.79
ハンガリー	1.76(1.23)	1.50(0.72)	0.34(0.34)	0.01(0.01)	-	76.91
ブルガリア	6.14(5.42)	6.09(5.49)	2.90(2.90)	0.67(0.67)	0.01	111.83
ベラルーシ	0.15(-)	0.21(-)	-(-)	-	-	-
ポーランド	3.19(1.92)	2.29(1.44)	1.07(1.07)	0.30(0.30)	-	89.72
ボスニア・ヘルツェゴビナ	3.92(3.79)	4.06(3.93)	3.55(3.51)	4.01(3.90)	3.49	53.21
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	3.86(3.80)	3.56(3.53)	2.33(2.31)	2.51(2.44)	1.16	35.11
マルタ	-	0.01(-)	0.01(-)	-	-	3.99
モルドバ	1.24(1.18)	0.91(0.88)	0.68(0.65)	0.23(0.18)	0.66	13.16
モンテネグロ		0.99(0.97)	1.71(1.69)	(3.33)	0.67	6.65
ラトビア	0.09(0.00)	0.12(-)	-(-)	-	-	4.31
リトアニア	0.26(0.01)	0.12(0.00)	-(-)	-	-	11.12
ルーマニア	8.00(7.32)	6.34(5.65)	3.26(3.26)	1.31(1.31)	0.18	99.96
欧州の複数国向け	0.65(0.06)	0.72(0.06)	0.34(0.34)	0.77(0.77)	1.22	2.44
合計	35.08(29.18)	34.83(29.23)	22.46(21.06)	17.91(16.72)	15.64	598

- 注) 1. 「年度」の区分は、円借款及び無償資金協力は原則として交換公文ベース、技術協力は予算年度による。
 2. 「金額」は、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績及び各府省庁・各都道府県等の技術協力経費実績ベースによる。ただし、無償資金協力のうち、国際機関を通じた贈与(2008年度実績より、括弧内に全体の件数として記載)については、原則として交換公文ベースで集計し、交換公文のない案件に関しては案件承認日又は送金日を基準として集計している。草の根・人間の安全保障無償資金協力和日本NGO連携無償資金協力、草の根文化無償資金協力に関しては贈与契約に基づく。
 3. 円借款の累計は債務繰延・債務免除を除く。
 4. 2005～2008年度の技術協力においては、日本全体の技術協力事業の実績であり、2005～2008年度の()内はJICAが実施している技術協力事業の実績。なお、2009年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示し、累計についてはJICAが実施している技術協力事業の実績の累計となっている。
 5. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。また、実績が少額のものについては値が0.00となっている。
 6. 円借款及び技術協力の「累計」合計には旧ユーゴスラビア共和国への供与分、それぞれ110.40億円、582.09億円を含む。
 7. 無償資金協力の「累計」合計には旧チェコ・スロバキアへの供与分0.45億円、旧ユーゴスラビア共和国への供与分190.87億円、及びモルドバへの災害援助0.05億円を含む。
 8. セルビアの累計は、1997年5月以降、我が国がユーゴスラビア連邦共和国(後にセルビア・モンテネグロ、更にセルビアへ改称)に供与した実績を計上している。なお、同援助実績にはコソボ自治州(国連暫定統治下)への供与分を含む。
 9. ベラルーシについては、ODA大綱に基づき、原則として人道分野に対する草の根レベルの支援に限ってODAを実施してきている。

表-6 欧州地域に対する我が国無償資金協力のサブ・スキーム別実績

(1) 全体内訳

(単位：億円)

年度	一般プロジェクト	ノン・プロジェクト	草の根・人間の安全保障	日本NGO連携	人材育成研究支援	テロ対策等治安	防災・災害復興支援	コミュニティ開発支援	貧困削減戦略支援	環境プログラム	水産	文化	緊急	食糧援助(KR)	貧困農民支援(2KR)	総計
2007年	18.59 (2.8)	3.00 (1.1)	4.16 (3.5)	-	-	-	-	-	-	-	-	4.46 (22.4)	-	-	2.00 (3.5)	32.21 (2.0)
2008年	-	-	5.13 (4.3)	0.18 (0.6)	-	-	-	-	-	-	-	1.66 (8.5)	-	-	-	6.97 (0.4)
2009年	13.14 (2.2)	-	5.68 (4.8)	0.18 (0.4)	-	-	-	-	-	-	-	1.46 (7.6)	9.09 (10.0)	-	1.6 (3.8)	31.16 (1.4)

- 注) 1. ()は、金額の全世界合計に占めるシェア(%)
 2. ノン・プロジェクトには「紛争予防・平和構築無償資金協力」を含む。
 3. 文化には「一般文化無償資金協力」と「草の根文化無償資金協力」を含む。
 4. 「貧困農民支援(2KR)」は、2005年度に「食糧増産援助(2KR)」を改称したもの。
 5. 2006年度から「テロ対策等治安無償資金協力」、「防災・災害復興支援無償資金協力」、「コミュニティ開発支援無償資金協力」を追加。
 6. 2008年度から「環境プログラム無償資金協力」「貧困削減戦略支援無償資金協力」を追加。

(2) 一般プロジェクト無償資金協力内訳

(単位：億円)

年度	医療・保健	水・環境	教育	農業・水産	防災・災害	道路・港湾・通信など	エネルギー	地 雷	そ の 他	計
2009年	7.18 (5.4)	5.96 (3.5)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	13.14 (2.2)

注) () は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)

表-7 欧州地域に対する我が国技術協力の年度別・形態別実績

年度	経費総額 (億円)	研修員受入 (人)	専門家派遣 (人)	調査団派遣 (人)	協力隊派遣 (人)	その他ボランティア (人)
2005年	35.08 [28.85] (1.5) [(2.4)]	607 [333] (1.2) [(1.4)]	142 [52] (2.9) [(1.5)]	202 [201] (2.9) [(3.1)]	[52] [(2.9)]	[1] [(0.2)]
2006年	34.83 [29.23] (1.6) [(1.9)]	1,236 [350] (2.5) [(1.2)]	104 [74] (1.3) [(1.6)]	774 [149] (11.0) [(2.6)]	[17] [(1.1)]	— —
2007年	22.46 [21.06] (1.3) [(2.0)]	288 [226] (0.8) [(1.1)]	74 [74] (0.9) [(1.5)]	185 [157] (2.9) [(2.8)]	[1] [(0.1)]	[1] [(0.2)]
2008年	17.91 [16.72] (0.8) [(1.1)]	345 [317] (0.6) [(0.9)]	35 [25] (0.5) [(0.5)]	58 [53] (1.1) [(1.1)]	— —	— —
2009年	15.64 (0.9)	264 (0.9)	26 (0.4)	135 (2.5)	— —	1 (0.2)

注) 1. 年度の区分は、予算年度による。

2. () 内は、全世界に占める欧州地域のシェア (%)

3. 2005～2008年度については、日本全体の技術協力事業の実績。2005～2008年度の [] 内はJICAが実施している技術協力事業の実績。
なお、2009年度の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示している。

表-8 欧州地域に対するDAC主要援助国の二国間ODAの推移

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

国 名	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
日 本	51.76 (0.9)	175.22 (1.7)	50.35 (0.7)	47.55 (0.8)	56.28(0.8)
米 国	597.52 (3.7)	641.63 (2.5)	724.64 (3.4)	397.40 (2.1)	401.85(1.7)
英 国	39.98 (0.7)	131.69 (1.6)	209.83 (2.4)	61.07 (1.1)	50.52(0.7)
フ ラ ン ス	169.30 (3.0)	217.10 (3.0)	274.25 (3.5)	111.89 (1.8)	141.35(2.2)
ド イ ツ	213.07 (5.6)	293.24 (3.9)	501.75 (7.1)	343.07 (4.3)	496.20(5.5)
イ タ リ ア	74.84 (10.6)	32.92 (1.5)	225.82 (11.3)	61.56 (4.8)	76.30(4.2)
カ ナ ダ	24.92 (1.3)	61.11 (2.2)	97.71 (3.9)	69.00 (2.2)	56.78(1.7)
オーストラリア	0.56 (0.0)	0.35 (0.0)	0.37 (0.0)	1.67 (0.1)	1.15(0.0)
スウェーデン	122.86 (5.9)	147.95 (6.6)	159.12 (5.6)	163.38 (5.6)	154.86(4.9)
全DAC諸国計	1,927.75 (3.5)	2,376.01 (2.9)	2,957.34 (3.8)	1,910.76 (2.6)	2,320.28(2.7)

注) () 内は、各DAC諸国の二国間ODAの総計（東欧を除く）に占める欧州地域のシェア (%)

欧州地域

表－9 欧州地域諸国に対するDAC主要援助国の国別二国間のODA実績（2008年）

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

	日 本	米 国	英 国	フランス	ドイツ	イタリア	カナダ	オーストラリア	スウェーデン	DAC合計
アルバニア	-2.48	35.89	2.77	4.38	44.71	33.58	0.04	0.01	11.27	267.58
ウクライナ	8.42	98.92	3.21	25.02	77.14	1.38	18.71	-	21.50	284.90
クロアチア	0.01	7.39	1.41	4.32	21.17	-3.59	0.19	0.01	2.72	50.31
セルビア	5.88	94.47	12.05	17.82	107.81	18.75	4.51	0.19	39.43	540.24
モンテネグロ	1.85	9.12	0.74	9.94	14.92	5.78	0.67	-	4.18	60.66
ベラルーシ	0.42	8.92	1.09	1.49	21.30	0.35	0.04	-	14.84	57.87
ボスニア・ヘルツェゴビナ	10.60	26.44	9.34	6.31	46.91	11.21	4.99	0.01	28.67	321.54
マケドニア・ユーゴスラビア共和国	21.39	32.08	2.14	3.75	24.77	0.33	-	-	11.32	140.98
モルドバ	9.58	35.87	6.10	7.32	10.72	0.49	0.16	-	13.54	114.11
旧ユーゴスラビアの複数国向け	0.07	0.28	-	3.57	-	3.10	-	-	-	26.04
欧州の複数国向け	0.54	52.47	11.67	57.43	126.75	4.92	27.47	0.93	7.39	456.05
合 計	56.28	401.85	50.52	141.35	496.20	76.30	56.78	1.15	154.86	2,320.28

注）複数国向け実績とは、調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

表－10 欧州地域に対するDAC諸国のODA実績

ODA NET

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2006年	米国 724.64	ドイツ 501.75	フランス 274.25	イタリア 225.82	英国 209.83	50.35	2,957.34
2007年	米国 397.40	ドイツ 343.07	スウェーデン 163.38	ノルウェー 113.59	オーストリア 113.33	47.55	1,910.76
2008年	ドイツ 496.20	米国 401.85	スウェーデン 154.86	フランス 141.35	オランダ 140.74	56.28	2,320.28

政府貸付

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2006年	ドイツ 95.39	スペイン 38.10	イタリア 20.52	日本 7.58	デンマーク 3.68	7.58	158.04
2007年	ドイツ 48.01	スペイン 20.56	イタリア 17.34	ポルトガル 12.55	日本 11.16	11.16	96.07
2008年	ドイツ 108.56	スペイン 54.60	イタリア 24.16	ポルトガル 18.16	日本 14.01	14.01	214.54

無償資金協力

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2006年	フランス 229.66	ドイツ 186.38	イタリア 184.43	英国 179.26	米国 167.53	28.42	1,639.96
2007年	米国 400.08	スウェーデン 136.48	ノルウェー 87.52	フランス 75.69	スイス 61.87	20.94	1,119.01
2008年	米国 409.21	スウェーデン 124.82	オランダ 122.66	ドイツ 102.48	スイス 94.89	27.55	1,306.85

技術協力

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2006年	米国 571.29	ドイツ 219.98	オーストリア 51.47	ギリシャ 50.26	フランス 44.59	14.35	1,159.33
2007年	ドイツ 254.74	ギリシャ 78.03	オーストリア 65.44	スイス 43.77	英国 34.03	15.44	695.64
2008年	ドイツ 285.18	ギリシャ 106.35	オーストリア 74.40	フランス 55.10	スイス 41.59	14.75	798.94

表-11 欧州地域に対する国際機関のODA実績

ODA NET

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2006年	CEC	956.65	IDA	152.17	IMF	43.66	GFATM	41.85	UNTA	32.59	116.39	1,343.31
2007年	CEC	921.27	IDA	191.54	GFATM	52.17	UNTA	29.49	UNHCR	24.64	85.15	1,304.26
2008年	CEC	1,647.85	IDA	116.23	GFATM	59.77	UNTA	55.37	UNHCR	23.52	116.00	2,018.74

政府貸付

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2006年	IDA	144.64	IMF	43.66	IFAD	9.80	CEC	4.10		-	14.21	216.41
2007年	IDA	179.50	IFAD	9.92	IMF	6.43		-		-	6.86	202.71
2008年	CEC	291.48	IDA	102.70	IFAD	16.30	IMF	16.04		-	8.02	434.54

無償資金協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2006年	CEC	913.39	GFATM	41.85	GEF	30.12	UNHCR	15.35	UNDP	14.16	27.38	1,042.25
2007年	CEC	821.58	GFATM	52.17	UNHCR	24.64	UNDP	14.75	GEF	14.22	32.48	959.84
2008年	CEC	993.77	GFATM	59.77	UNHCR	23.52	GEF	17.46	IDA	13.53	44.28	1,152.33

技術協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2006年	CEC	39.18	UNTA	32.59		-		-		-	12.90	84.67
2007年	CEC	99.69	UNTA	29.49		-		-		-	12.53	141.71
2008年	CEC	362.61	UNTA	55.37		-		-		-	13.90	431.88

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。